

平成29年度柏西口地域包括支援センター事業評価結果の概要

◎:水準以上の成果 ○:ほぼ水準どおりの成果 △:やや水準を満たさない ▲:水準を満たさず改善を要する

大項目	運営体制										総合相談支援業務				権利擁護業務					包括的・継続的ケアマネジメント支援業務				認知症総合支援事業					介護予防ケアマネジメント業務及び指定介護予防支援業務				一般介護予防事業					
	①事業計画	②職員配置	③3職種連携・チームアプローチ	④職員の資質向上	⑤個人情報保護	⑥苦情対応	⑦24時間体制の確保	⑧公正・中立性の確保	⑨報告・届出書等	⑩建物設備等	①センターの周知	②ネットワークの構築	③地域の実態把握	④相談対応	①成年後見制度の活用と普及啓発	②高齢者虐待への対応	③多問題事例への対応	④消費者被害の早期発見と防止	⑤サービスや仕組みの活用	①関係機関との連携体制の構築	②介護支援専門員に対する支援	③地域の課題解決への取り組み	④多職種協働によるネットワークの構築	①普及啓発の促進	②認知症サポーターキャラバン事業の推進	③認知症の人の家族への支援	④早期診断・早期治療への支援	⑤見守り体制の構築	①適切な介護予防ケアマネジメントの実施	②公正・中立性の確保	③適切な業務の実施	①介護予防事業対象者の把握・支援	②介護予防・フレイル予防の普及啓発	③介護予防教室の実施	④地域の介護予防活動の育成支援			
小項目	○	△	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
自己評価	○	△	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
行政評価	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○

【講評】

＜運営体制＞

・職員数が配置基準に満たさず、欠員が生じた。

＜総合相談支援業務＞・地域の支えあい会議のほか、ワーキンググループに月1回参加するなど、関係機関の会議に積極的に参加しネットワーク構築に取り組んでいる。

・民生委員との個別面接を開催し、地域課題や個別ケースの把握に努め、地域ネットワークを意識した取り組みが来ている。

＜包括的継続的ケアマネジメント＞

・ケアマネジャーや多職種と連携し、事例検討会を仕様以上に積極的に開催し、相談支援に関する対応力の向上が図れるようケアマネジャーへの支援がなされている。

・研修会は地域のケアマネジャーと事前打ち合わせするなど、地域ニーズの把握に努めている。

＜一般介護予防事業＞

・介護予防教室をボランティアと協力し、仕様以上に積極的に開催し、フレイル予防の普及啓発に努めた。

【支援方針】

・新体制によるセンターの運営に伴い、事業目的や内容の確認を行いながら、安定した事業運営が出来るよう支援する。